



# ピーマン (ナス科一年草)

植えつけ時期:4月中旬~5月くらい  
収穫時期:6月上旬~9月下旬

ピーマンは苦味があるため子供に嫌われがちですが、ビタミンAやビタミンC、カロテンなど栄養素を多く含む食材です。ぜひ食べてもらいたいですね。

ピーマンの生育温度は25~30℃ 緑のピーマンは未熟果を収穫しますが、カラーピーマンは完熟果を収穫します。(緑のピーマンも放っておくと、赤くなりますよ。)比較的成長が早い野菜です。

## かんとりスーパー河北潟の目安

<基肥> 1㎡=1kg位 6畳位の畑で10kg~20kg程度  
550型プランターで園芸コップ2杯~4杯程度

<追肥> 1㎡=300g位 月に1回程度

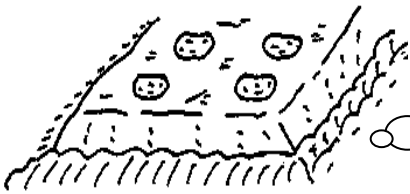
植物の周囲に蒔いてください。肥料が散逸しないように散水してください。

基肥は粉末タイプ

追肥はペレット(粒状タイプ)

をおすすめします。

ポリマルチに穴をあけておく



株間は50cm位。  
2週間前までに基肥を混ぜ、準備しておきましょう。

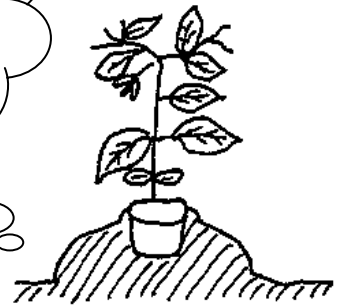
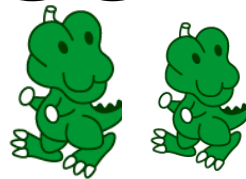
**畑の準備** ピーマンは連作を嫌うので、ナス科を植えた翌年は同じ場所で育てないようにしましょう。根が弱く長期に渡って栽培するので、排水の良い土地を選びましょう。

**植えつけ** 5月初め頃から植え始めます。暖かい好天の日を選び植えましょう。株元がうね面よりやや盛り上がるように植え、土がなじむ程度の水をやきましょう。

**整枝・誘引** 分枝部から下位のわき芽は好天の日に2回に分けて摘み取りましょう。主枝と側枝の強い枝で3本仕立てにしましょう。地温を上げ早期活着を促すため、ポリマルチをしましょう。

**敷わら** 梅雨明け時期に、ポリマルチの上に敷わらをし、乾燥防止と草勢を保ちましょう。

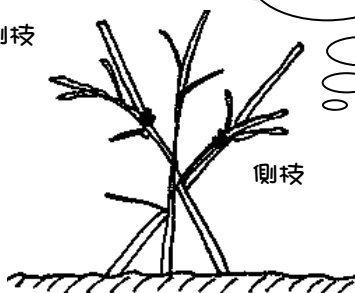
うねの方向に直角になるように。  
浅植え、盛り土(1/3程度)にうえましょう。



風に弱いので支柱は交差させてしっかりと。

主枝

側枝



側枝

**ワンポイント** 1度にたくさん実が着いたら、若採りし、成り疲れを防ごう。

**支柱立て** 植えつけ後、株の固定と側枝を支えるため、長さ150cm程のカラー鋼管等で支柱を立てましょう。

**水やり** 乾燥に弱いので、水切れに注意してくださいね。日照りが続いていると、葉が薄くなってきたら黄色信号。花が落ちる時は、株が弱くなっている可能性が高いので、水と肥料を与え、実はあまり大きくなりにうちに収穫し、株を回復させてあげましょう。